

(様式第3号)

パブリックコメント（意見公募）手続による意見募集の結果公表

意見募集結果及び寄せられた意見に対する市の考え方について、次のとおり公表します。
ご協力に感謝申し上げます。

【意見募集の集計結果】

1	案件名	グリーンベルト活性化計画	
2	意見募集期間	平成21年2月10日(火)～21年3月10日(火)	
3	意見の件数(提出者数)	7件(8人) 1件意見の重複	
4	意見の取扱い (対応内容の分類)	案を修正するもの	0件
		すでに案に盛り込んでいるもの	1件
		今後の参考とするもの	5件
		意見として伺ったもの(案件に直接関係がないため)	1件
5	意見の受け取り方法	電子メール	3人
		郵送	0人
		ファクシミリ	0人
		直接持参(意見箱)	5人

【市民意見等の概要とそれに対する市の考え方】

No.	市民意見等の概要	件数	市民意見等に対する市の考え方
1	グリーンベルトの8区画の名称を“J8”に因んだ国名を伏したものに变更してみてもは。 ドイツの森、フランス広場、日本の庭園等・・・ (後世にJ8開催の実績を残していく)	3	分類～ 今後の参考とするもの J8サミットの開催は、千歳市にとって多くの成果をもたらしたものであり、この名誉ある事業を後世に伝えていくことは大変重要なことと認識しております。その一環として、グリーンベルトの各広場にJ8サミットに因んだ名称を付けることも一案ですが、現在の名称も一定程度、地域に定着しておりますことから、今後、地域の意見を踏まえながら変更の必要性も含めて慎重に検討をまいります。
2	グリーンベルトの改修前と改修後(ビフォー・アフター)の映像を作成する。	1	分類～ 今後の参考とするもの 市の歴史を後世に残すといった観点から、改修状況については写真等で保存したいと考えておりますが、映像については費用対効果の面から難しいものと考えております。

(様式第3号)

No.	市民意見等の概要	件数	市民意見等に対する市の考え方
3	グリーンベルトの千歳川部分に「錦帯橋」を架けることを提案する。 資金は募金で。	1	分類～ 今後の参考とするもの 千歳市都市計画マスタープランでは、グリーンベルトと千歳川の交差部を、市民の親水拠点として位置づけ、親水空間の創出を図ることとしております。このことから、本計画案では千歳川とふれあえる親水広場の整備を行うこととしております。歩行者導線の基本的な考え方としては、上下流に設置されている仲の橋と清雲橋を利用することとし、川辺に設置されている遊歩道を通り、アジサイ・ムクゲロードや町内会が設置している素晴らしい花壇など、花や緑を楽しみながら歩いていただくことがグリーンベルトと千歳川をつなぐアメニティ軸としたまちづくりであり、もっとも相応しいと考えましたことから、新しく橋を設置することは考えておりません。
4	親水広場に（通年）釣りのできる場所の設置。	1	分類～ 意見として伺ったもの（案件に直接関係がないため） 釣り専用の場所を設けるのは難しいですが、今回計画している親水部分については、掘り込み河道部分を下げ、川面に近づける空間を創作し、これにより川に近づき、釣りを楽しめる場所にしたいと考えております。 なお、釣りをする際には、周辺で休まれている方への配慮、規制の遵守が必要となると考えますので、親水広場としての活用方法と合わせて検討してまいります。

(様式第3号)

No.	市民意見等の概要	件数	市民意見等に対する市の考え方
5	<p>素案は理解できるが、そもそもグリーンベルトがあの位置に設定されている意味が解らない。</p> <p>市内を歩く動線に合っておらず、端から端まで歩いたことがない。何度も市内中心部に行きながら、通ったことが無いということは、大半の市民の動線になっていないのではないか。</p> <p>クロスする道でブツブツ切られた感じで真っ直ぐ歩けず、見通しが非常に悪い。横断歩道は幅を広げて動線を曲げないようにすれば歩きやすい。</p> <p>グリーンベルトを単品としてではなく、千歳市全体としてどう活用していくべきかを考えていくべき。それでなければ箱物と同じ。無駄です。</p>	1	<p>分類～ すでに案に盛り込んでいるもの</p> <p>グリーンベルトは昭和17年から昭和24年の間に施工した区画整理において、防火や市民の健康保全のために、広路として現在の位置に設置されました。</p> <p>今回の計画案では、広場内の園路整備も行う予定であり、主園路を直線とし、歩道としても利用できるよう考慮しており、ユニバーサルデザインとしても、車椅子の方にも利用しやすい施設としてまいります。</p> <p>また、各ブロックを横断歩道で繋げ連続性を作り出すことにより、グリーンベルトの端から端まで園路と横断歩道で繋がる状態にします。</p> <p>また、駅前通や河川の散策路とも接続することにより、どこからでも広場内に入りやすい状況を作り出します。</p>

(様式第3号)

No.	市民意見等の概要	件数	市民意見等に対する市の考え方
6	<p>グリーンベルトは、千歳市のシンボリックな公園であり、日常的にもっと人が集まるような環境づくりが必要。その様な方向性をコンセプトとしてもらいたい。</p> <p>今よりイベント等で利用しやすくするため、利用手続き方法を簡素にし、利用者の費用負担も無料とすることについても検討していただきたい。</p> <p>物理的条件の整備も望まれますが、ハード面整備よりも、ソフト面の環境整備が実情に合っているかと考える。</p> <p>実際に、利用している市民の意見を、多く取り入れ市民協働の理念に基づき作業を進めて欲しい。</p> <p>ソフト面を充実させた基本計画を作成して欲しい。</p>	1	<p>分類～ 今後の参考とするもの</p> <p>本計画案は、グリーンベルトをふたたび市民の「集い・憩い・遊び」の場として活用してもらえたい事を旨とし、各広場のコンセプトを定めております。このコンセプトを基に人が集える環境づくりを進めてまいりたいと考えております。</p> <p>また、利用手続きは指定管理者と協議を行ってまいりますが、使用料については、公共施設の適切な受益者負担の考えから設定しており、必要に応じて減免措置も行っていることから一定程度ご理解を頂いているものと考えておりますが、今後も利用実態等を見ながら適切に設定してまいります。</p> <p>ソフト面（今後の利用状況）の整備は重要と考えております。今後のさまざまな利用形態を検討するとともに、今回の改修状況・経過・結果を市民の皆さんにピーアールし、利用拡大につなげてまいります。</p>

(様式第3号)

No.	市民意見等の概要	件数	市民意見等に対する市の考え方
7	<ul style="list-style-type: none"> ・裸足で遊べる芝生広場を整備し、感覚の研ぎ澄まされた足の裏を刺激し、家族で楽しめる広場となると良いのではないか。 ・親水広場の安全性は確保できるのか。また、一定期間でも島渡し状態の橋を造り、川をすぐそばに感じながらの横断は出来ないか。 ・既存の遊具は、使用対象年齢が限られ、幼児を遊ばせるには危険を感じる。対象年齢を考慮し機能性を重視した遊具の設置をして欲しい。 ・地下駐車場の吸排気塔壁面の有効利用を望む(展示場など) ・四阿ではなく、木を生かし、自然の光を、自然に守られて休める木陰をつくってほしい ・グリーンベルト一体を“一本“で見られる場所があればまちのシンボルとなるのでは。そのような場所があるでしょうか。 ・この事業が、市民の憩いの場を作れることを期待しますが、着工と完成はいつ頃を想定しているのか知りたい。 	1	<p>分類～ 今後の参考とするもの</p> <p>芝生は老若男女みなさんが、休み、憩える場所と認識しており、芝生を中心に考慮したブロックを作るなど考慮していきます。</p> <p>親水広場の安全性確保は、最重要課題であり、今後実施設計を行っていく中で十分検討し決定していきます。期間限定の橋については、河川管理者である石狩川開発建設部との協議となります。目的・構造等条件を整理した中での調整となります。</p> <p>新設する遊具は、対象年齢、用途を考慮し設置していきます。</p> <p>吸排気塔については、改修後のグリーンベルトに違和感なくとけ込み、シンボルとなるように検討していきます。特に壁面を展示スペースと利用する方法は、検討していきます。</p> <p>木陰を造作する樹木の配置、植樹は行っていきます。四阿の配置方法・位置・数についても検討していきます。</p> <p>グリーンベルトが“本”で見られる場所は、現在、市では把握しておりませんが、さまざまな角度からグリーンベルトを見ていただくことにより発見があり、その情報を発信することで、グリーンベルトの魅力が広まるため、今後も、魅力発見と情報の提供にご協力願います。</p> <p>工事着手は、できるだけ早い時期(平成21年度一部着手)に実施したいと思っております。完成は、今後関係機関との調整があるため確定しておりません。</p>